










患者氏名： \_\_\_\_\_ 様 入院病棟： \_\_\_\_\_ 病棟 主治医： \_\_\_\_\_ 受け持ち看護師： \_\_\_\_\_ No1/3

| 日付   | ／ ～ ／  | ／  | ／  |  |
|------|--|--|--|--|
| 入院日数 | 1日目～3日目  | 4日目  |  | 5日目  |
| イベント | 入院～手術前日  | 手術当日：手術前   | 手術当日：手術後   | 手術後1日目   |
| 目標   | <input type="checkbox"/> 治療について理解できる。<br><input type="checkbox"/> 排尿方法が変わることを受け入れられる。  | <input type="checkbox"/> 安静が守られる。<br><input type="checkbox"/> 体温・脈拍・血圧・呼吸が安定している。 <input type="checkbox"/> 創部・ストーマ周囲の皮膚に異常がない。<br><input type="checkbox"/> 痛みがコントロールできている。 | <input type="checkbox"/> 離床できる。  | <input type="checkbox"/> 排尿方法が変わることを受け入れられる。   |
| 内服注射 |  | 時から点滴を始めます。   | 点滴をします。   | 点滴をします。                 |
| 検査   |  |  | 採血をします。<br>レントゲンを撮ります。                              | 採血をします。<br>レントゲンを撮ります。  |
| 治療処置 | ／ ストーマの位置を決めて印を付けます。<br>／ 手術の範囲に体毛があれば剃ります。  | 朝体重測定をしてください。<br>手術は 時 分の予定です。   | ・背中に痛み止めの管が入ってきます。<br>・お腹に管が入ってきます。<br>・酸素マスクをします。<br>・鼻から胃の管が入ってくることがあります。<br>・血栓ができないよう、足にマッサージ器がついてきます。                             | 回診があります。<br>傷の状態を観察します。  |
| 食事飲水 | 昼から出ます。食事内容に制限はありません。<br>／ 時以降欠食となります。   | 時以降飲めません。<br>お薬は看護師に確認してください。  | 食べたり、飲んだりできません。                                     | 水分を取ることが出来ます。<br>(お腹の動きにより開始時期が前後する場合があります。)   |
| 清潔   | 手術前日は必ずシャワー浴してください。  |  |  | お腹の管が抜けるまで身体を拭くタオルをお持ちします。   |
| 排泄   |  |  | ストーマから尿の管が入ってきます。<br>ストーマ装具を貼っています。  |  |
| 安静活動 | 処置が終了するまで病棟内で過ごしてください。   | 病棟内で過ごしてください。  | ベッド上安静です。座ったりベッドから下りることはできません。<br>横向きになることは出来ます。  | 回診後、看護師が付き添い歩行します。   |
| 説明指導 | ・ ／ 医師から手術についての説明があります。ご家族の同席をお願いします。<br>・ ／ 看護師から入院後の生活、手術（術後の装具、ストーマ）について説明します。<br>・ 術後4階西病棟（ハイケア病棟）に数日間転棟する場合があります。別紙を用いて説明します。<br>・ ／ 麻酔科の医師、手術室の看護師が訪問に来ます。 | ・ 新しい病衣に着替えます<br>・ 時計、眼鏡、義歯等は外してください。  | ・ 手術や麻酔の影響により様々な症状が出るのが予測されます。適宜対応しますので辛いことがあれば看護師に伝えてください。(痛みや嘔気など)<br>・ ハイケア病棟への転棟、もしくはお部屋を移動していただくことがあります。                          | ・ 手術後の合併症を予防するためには、身体を動かすことが大切です。痛み止めを使用しながら動きましょう。  |

患者氏名： \_\_\_\_\_ 様 入院病棟： \_\_\_\_\_ 病棟 主治医： \_\_\_\_\_ 受け持ち看護師： \_\_\_\_\_ No2/3

| 日付       | ／ ～ ／  | ／      | ／  | ／  |
|----------|--|--------|--|--|
| 入院日数     | 6～7日目  | 8日目    | 9日目  | 10日目   |
| イベント     | 手術後2～3日目   | 手術後4日目 | 手術後5日目   | 手術後6日目   |
| 目標       | <input type="checkbox"/> 創部・ストーマ周囲の皮膚に異常がない。 <input type="checkbox"/> 痛みがコントロールできている。<br><input type="checkbox"/> 嘔気や便秘がない。 <input type="checkbox"/> 排尿方法が変わることを受け入れられる。                     |        | <input type="checkbox"/> 創部・ストーマ・皮膚に異常がない。 <input type="checkbox"/> 痛みがコントロールできている。<br><input type="checkbox"/> 嘔気や便秘がない。 <input type="checkbox"/> 主体的にストーマ装具交換ができる。 |  |
| 内服<br>注射 | 点滴をします。<br>食事や水分が取れていれば2日目で終了します。   |        |  |  |
| 検査       | 【術後2日目】採血とレントゲンがあります。<br>  |        |  | レントゲンを撮ります。<br> |
| 治療<br>処置 | 回診<br>背中チューブを抜きます。 お腹の管を抜きます。  |        |  |  |
| 食事<br>飲水 | 水分を取ることが出来ます。<br>2日目の昼食から全粥が開始になります。<br>（お腹の動きにより開始時期が前後する場合があります。）  |        | 食事ができます。   |  |
| 清潔       | お腹の管が抜けるまで体を拭くタオルをお持ちします。<br>管が抜けてからシャワーに入ることが出来ます。  |        | シャワー浴ができます。<br>  |  |
| 排泄       | ストーマ装具を貼っています。排便があるように体を動かしていきましょう。排便がなければ、必要に応じて下剤を使用します。   |        |  |  |
| 安静<br>活動 | 病院内自由にお過ごしください。  |        |  |  |
| 説明<br>指導 | 術後の合併症を予防するためには、体を動かすことが大切です。痛み止めを使用しながら動いていきましょう。   |        |  |  |
|          |  |        | ステップアップ表に沿って、看護師とともにストーマ装具の取り扱い方法を練習します。   |  |

患者氏名： \_\_\_\_\_ 様 入院病棟： \_\_\_\_\_ 病棟 主治医： \_\_\_\_\_ 受け持ち看護師： \_\_\_\_\_ No.3/3

| 日付       | _____/_____/_____<br>/ ~ /  | _____/_____/_____<br>/ ~ /  | _____/_____/_____<br>/ ~ /  |
|----------|---|---|---|
| 入院日数     | 11～14 日目  | 15～16 日目  | 17～19 日目  |
| イベント     | 手術後 7～10 日目   | 手術後 11～12 日目  | 手術後 13～(退院)   |
| 目標       | <input type="checkbox"/> 発熱がない。 <input type="checkbox"/> 排便がある。<br><input type="checkbox"/> 創部・ストーマ・皮膚に異常がない。<br><input type="checkbox"/> 痛みがコントロールできている。<br><input type="checkbox"/> 主体的にストーマ装具交換ができる。 | <input type="checkbox"/> 発熱がない。 <input type="checkbox"/> 排便がある。<br><input type="checkbox"/> 創部・ストーマ・皮膚に異常がない。<br><input type="checkbox"/> 主体的にストーマ装具交換ができる。 | <input type="checkbox"/> 発熱がない。 <input type="checkbox"/> 排便がある。<br><input type="checkbox"/> 創部・ストーマ・皮膚に異常がない。<br><input type="checkbox"/> 主体的にストーマ装具交換ができる。<br><input type="checkbox"/> ストーマ装具の購入方法がわかる。<br><input type="checkbox"/> 退院後の生活上の注意点を知っている。 |
| 内服<br>注射 |   |   |   |
| 検査       |   |   |   |
| 治療<br>処置 |   |   |   |
| 食事<br>飲水 | 食事が出ます。   |   |   |
| 清潔       | シャワー浴ができます。傷の状態によって医師の許可があれば入浴が可能になります。   |   |   |
| 排泄       | ストーマから尿の管が入ってきます。ストーマ装具を貼っています。<br>排便があるように体を動かしていきましょう。排便がなければ、必要に応じて下剤を使用します。   |   |   |
| 安静<br>活動 | 病院内自由にお過ごしください。   |   |   |
| 説明<br>指導 | ステップアップ表に沿って、看護師とともにストーマ装具の取り扱い方法を練習します。  |   |   |
|          | 術後の合併症を予防するためには、体を動かすことが大切です。痛み止めを使用しながら動いていきましょう。  |   | 医師より病理検査の結果を説明します。<br>看護師より退院後の生活について説明します。疑問や不安等があればいつもお話しください。退院手続きが出来ましたら、清算表を病室にお持ちします。お帰りの際に精算をお願いします。   |

退院基準：

- ストーマ・フランジの管理ができる
- 創感染症がない
- 37.5℃以上の発熱がない
- 創傷が自製内で経過する

